

展覧会「ちょっと昔の道具たち」を利用した学習活動

1ねらい

古くから残る暮らしにかかわる道具、それらを使っていたころの暮らしの様子について、見学や体験を通して調べ、人々の願いや生活の変化について考えるようとする。

2指導計画

社会科「昔の暮らし」全7時間

第1．2時　昔の暮らしについて聞いてみよう おじいさんおばあさんから聞いた身の回りの古い道具の使い道や使い方を交流し、古い道具調べの計画を立てることができる。

第3～5時　（本時）博物館で古い道具を調べよう 歴史博物館で古い道具を使う体験をしたり、ボランティアの「ものしり博士」から話を聞いたりして昔の道具や暮らしを調べることができる。

第6時　道具のうつりかわり 博物館で調べたり体験したりしたことをもとに道具の移り変わりを年表にまとめることができる。

第7時　年表を見て話し合おう 年表を見ながら道具の移り変わりと共に暮らしがどのように変わったのかについて考えることができる。

3事前打ち合わせ

予約受付

①電話で団体利用の予約と見学の内容について打ち合わせをする。

見学の日時、学校名、学年、児童数、引率者数を伝える。

②教員向け学校団体利用説明会に参加し、そのときに打ち合わせをしてよい。

*打ち合わせは電話で済ませることもできるが、事前に下見をしておくとよい。

＜留意点＞

- ・例年、1月下旬から2月下旬までは学校の団体利用が多くなる。1日あたり3～6校の見学がある。特に2月中旬～下旬までは、混雑がピークになる傾向がある。
- ・午前よりも午後の方がゆとりを持って見学できることが多い。
- ・雨天時など天候の悪い日は、博物館の講堂で昼食を取ることができる。事前予約が必要。

◆打ち合わせメモ

1	学校名・学年、児童数、引率者数	5	紙芝居　希望する　希望しない
2	見学の日時　月　日（　） 時　分～　時　分	6	くじ引き　希望する　希望しない
3	来館の目的 社会「昔の暮らし」の学習等、簡単に	7	駄玩具店での買い物 希望する　希望しない
4	昔の教室（昭和15年～20年）での授業 希望する　希望しない	8	天候が悪いときの館内昼食場所の確保 希望する　希望しない

4学習場所 岐阜市歴史博物館 特別展示室